

令和3年度 指定管理者運営評価シート

所管課	地域コミュニティ推進課
-----	-------------

1. 公の施設

公の施設の名称	西宮市市民憩の家「広田山荘」
所在地	西宮市大社町7番17号
施設概要	建設年月日:昭和34年2月25日 和室〔つつじ〕(15人収容)、和室〔萩〕(10人収容)、和室〔梅〕(15人収容)、和室〔桜〕(10人収容)、和室〔菊〕(25人収容)、和室〔松〕(30人収容)、和室〔竹〕(25人収容)、会議室〔蘭〕(20人収容)、調理室
施設の設置目的	市民の健全な娯楽及び休息等のため、その使用に供することを目的としている。

2. 指定管理者

指定管理者	団体名	公益社団法人西宮市シルバー人材センター	指定期間	開始日	平成 30 年 4 月 1 日
	所在地	西宮市青木町2番5号		終了日	令和 3 年 3 月 31 日
選定方法		公募	評価対象年	指定期間 3 年のうち 3 年目	

3. 指定管理者の業務履行状況

①施設の維持・管理関係	管理人6名が交代で管理、運営・案内業務等にあたり、清掃などについても同指定管理者が行った。また、夜間機械警備、ごみ処理など専門的な業務は再委託を行い、設備機器等の点検を実施した。これ以外にも、指定管理者の職員の特技を生かし、簡易な小修繕や建具の不具合等を調整するなど利用者に気持ちよく利用していただくような取り組みを行い、リピーターが増える工夫を行った。
②施設の事業・運営関係	年間295日開館し、2,737件、12,743名が利用した。利用内容は健康体操、着付け、音楽の教室、会議など幅広く、多数の団体が利用している。貸し館については、公平な利用を確保するために利用申込みは3か月前の月初めの開館日に先着順により利用希望者の受付を行った。
	労働実態調査の結果： 適正に管理運営されていることを確認した。
	調査結果後の指示事項： 特に無し。
③指定管理者の提案による取組と今後の改善点など	当初及び指定期間中の提案： 喫茶「カフェ・ド・ヒロタ」の開設等
	取組結果： 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い感染防止を第一に考え可能な範囲で活動を実施。 今後の改善点： 市民の憩いの場として、今後とも継続して実施していく。

施設利用状況(量)を示す指標名		単位	H29年度(実績)	H30年度(実績)	R1年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
①	和室(つつじ)	件	322	338	256	239	215
②	和室(萩)	件	270	317	335	218	196
③	和室(梅)	件	448	477	420	291	262
④	和室(桜)	件	497	512	464	466	419
⑤	和室(菊)	件	471	502	467	422	380
⑥	和室(松)	件	421	404	384	370	333
⑦	和室(竹)	件	346	332	313	351	316
⑧	会議室(蘭)	件	414	418	379	327	294
⑨	調理室	件	98	121	107	53	48

4. 利用者アンケート等の結果

①利用者アンケート等の実施日・手法	実施日:令和2年12月17日～12月18日 対象:利用者全員である。(内回答98件)
②利用者アンケート等の結果	トイレの洋式化や駐車場の拡張、駐輪場の拡張、物置の拡充等の要望があった。
③結果からの改善点など	指定管理者が対応できるものは対応し、対応できないものに関しては、市と検討している。

5. 指定管理者の安定性や継続性の評価

①評価結果	※営利企業ではないことから対象外。
②評価結果を受けての指示事項	

6. 指定管理料及びその内訳(指定管理者の収入)

(単位:千円)

区 分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(年度協定額)	
指定管理料	6,021	6,858	6,820	6,996	7,378	/
補足説明						

7. 使用料等の収納状況(市の収入)

(単位:千円)

区 分	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R1年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(予算)	
使用料	1,174	1,207	1,099	935	1,274	/
光熱水費等使用者負担金収入	388	399	374	8	0	
その他の収入	114	102	104	104	100	
合 計	1,676	1,708	1,577	1,047	1,374	
補足説明	「その他の収入」には、自動販売機手数料を計上している。					

8. 市による指定管理者の評価

①モニタリングの結果と総合評価	仕様書に記された事業内容については実施されている。 令和2年度の利用件数は新型コロナウイルスの影響などに伴い、前年度と比べて388件減少している。 現地には毎月1回行っており、積極的な意見交換を行っている。またその際、指定管理者から利用者の要望や苦情等の情報提供を受けている。
②指摘事項	今後もアンケートを実施するなど利用者の要望を把握し、利用件数の増加を図るとともに、利用者満足度の向上に努めていくこと。